

ワキの多汗症の治療

脇の汗、洋服の汗シミ、お困りではないでしょうか？

原発性腋窩多汗症（ワキの多汗症）は保険適応で治療可能で治せます。

方法は、汗をかきやすい部位の皮膚にボトックスが含まれる薬液を注射するだけです。細い針で注射していきますので、痛みは薬液を注入する際に軽度重い痛みがある程度です。腫れや内出血もほとんどありません。効果持続期間は4～10ヶ月です。

臨床試験においてボトックス注射は原発性腋窩多汗症患者の96.2%において発汗重量を50%以上減少させた結果が出ています。

治療の原理は、脇の汗腺（汗を出す組織）を支配している神経の活動をボトックスが汗腺部でブロックすることで、発汗量を押さえることができます。

保険適応での支払額は、両脇で約3万円となっております。

当科で火曜午後に診療をしておりますので、一度気軽にご相談ください。

尚、手足の多汗症は自費での治療となります。

